

令和3年度与論町海洋教育

与論高等学校1, 2生 総合的な探究の時間「ゆんぬ」

与論中学校2年生 海洋教育



各地域サポーターさんがプレゼンテーションで自己紹介（与論中学校）

～自分の問いを見つけるJourney②～

- ・ プレゼンテーションを通して、与論で活動、仕事をする人を知る。
- ・ 対話を通して、活動、仕事、その人について知る。自分の疑問を投げかける。
- ・ 対話を通し、自分の考え・感じたことを発表する。

5月21日与論高等学校、5月26日与論中学校にて、地域サポーターさんを招いた授業が実施されました。与論高等学校は1, 2年生、与論中学校は2年生向けに実施されました。

授業は、地域サポーターさんそれぞれの仕事、活動のプレゼンテーションから始まりました。生徒さんは「音楽・芸術」、「歴史・文化」、「生活」、「産業」、「自然・環境」、各分野で活躍する地域サポーターさんのお話に耳を傾け、それぞれの関心、興味のある分野を考えながらメモを取っていました。プレゼンテーションは、地域サポーターさんそれぞれの個性が感じられる内容で音楽の演奏、動画なども交えた内容でした。

授業の後半は、地域サポーターさんとの「対話」の時間。各生徒さんは、プレゼン

テーションを聞いて、「さらに詳しく知りたい」、「質問してみたい」地域サポーターさんを決め、小グループに分かれて対話をしました。「将来その仕事をするために、今から準備しておくことは？」、「きっかけ、やりがいとは？」、「なぜ、今の仕事を与論でしているの？」などの質問が出ていました。

授業の最後には、生徒さんが授業を通して考えた事、感じた事など発表してくれました。「色々なことに興味を持つ大切さを感じました。」、「今後自分がどう大人になって、職業をやっていくのか道が分かったように思いました。」(与論中学校)など、地域サポーターさんとの交流を通しての気づきを発表してくれていました。

御協力頂いた地域サポーターの皆さんありがとうございました。